



四方利男 議員

排水路がスムーズに
流れるように対応を

質 四方議員

衛生面における住環境の整備について、当局の考え方をお尋ねします。

現在の当市の排水は、一部を除き生活雑排水や雨水等を一括して、幹線排水路を通し伊勢湾に放流されているのが現状です。

海抜ゼロメートル地帯であり、長年の地盤沈下によって、市内に設置されている排水路はほとんど能力がなく、現在、下水道工事が進められています。雨水等の自然水は市内に残ったままの状況です。

手立てを講じた排水路もあると聞いていますが、排水路そのものに勾配を付けるなり、ボックス化をして、排水がスムーズに放流されるように対応すべきではありませんか。

できる限り勾配を付けて改修する

答 服部開発部長

当市で、主に昭和50年代に整備した市街地の幹線排水路や支線排水路は、ほとんど勾配がなく、生活雑排水のほとんどが未処理のまま水路や側溝に流れ、強制的に機械排水により河川に放流しています。

その改善策として、平成15年に公共下水道事業をスタートさせ、21年の第1期供用開始に向けて積極的に進めています。下水道事業は多額の費用と長期間の年月を要しますので、毎年各地域からの申請により現地調査を実施し、ヘドロの浚渫や、流れの悪い箇所はできる限り勾配を付けて改修しています。

潮見台霊園の墓地
にトイレの設置を

質 四方議員

下水道のボックス化については、維持管理上問題もありませんが、道路整備を行う上で必要な個所は状況に応じて実施していきます。

潮見台霊園の墓地にはトイレがありません。管理事務所が空いている時間帯であれば、事務所のトイレを借りることができませんが、事務所が閉まっている時間帯は、どこで用を足したらいいのですかと、市民から

事務所のトイレを
ご利用願いたい

答 久野環境課長

潮見台霊園は、場所的に十分な監視ができないため、管理・安全面の問題もあり、トイレの設置は難しいと考えますので、管理事務所のトイレをご利用いただきたいと思います。

なお、火葬場の休みは友引と元日のみで、秋分の日など墓参者が多いときは、供花の始末などのため、必要に応じて職員が待機しています。が、特別な日以外のお墓参りの方は非常に少なく、トイレの利用申し出もほとんどないのが現状です。

▼潮見台霊園管理事務所

